

1 【主にむかって喜び歌おう】

F Gm C7 F
主に向かって 喜び歌おう
Dm Am Bb C7
我らの 救いの岩に
F Gm C7 F
感謝の歌で み前に進み
Dm Am Bb C7 F
賛美をもって主に喜ぼう

Bb Am Gm C7
主は大なる神 すべてにまざって
Bb Am Gm C7 F
主は大なる神 大なる王

【新聖歌202】 一度 死にしわれをも

1.
一度死にしわれをも イエスは生かし給えり
とがと罪の代わりに 新たなるいのちあり

時の間をも惜しみて 君はわれと語ろう
君はわれを放(はな)たず
われはまた主にぞつく

2.
流れ落つる涙も 肩に担(にな)う荷物も
君は知りて憐れみ 愛の御手伸べ給う

4.
病めるわれに手を置き 弱きところ強くし
禍(まが)に幸(さち)に励ます
主イエスこそ神にませ

主の前にひざまづき

主の前に ひざまづき
心から賛美ささげる
あなたはとこしえにわたしの神

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- コロナ禍からの解放・医療従事者と政治判断のため
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。

「聖霊様、あなたを歓迎します。来てくだ
さい。助けてください。私たちにはあなた
が必要です。バプテスマしてください。満
たしてください。浸してください！あなたを
待ちます！あなたを待っています！」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio
489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com

ひとりびとりの
上にとどまった。

使徒行伝2章4節

祈りの小径(こみち)

Number: 114 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

使徒行伝2章1～21節

1 五旬節の日がきて、みんなの者が一緒に集まっていると、2 突然、激しい風が吹いてきたような音が天から起ってきて、一同がすわっていた家いっぱいに響きわたった。3 また、舌のようなものが、炎のように分れて現れ、ひとりびとりの上にとどまった。4 すると、一同は聖霊に満たされ、御霊が語るままに、いろいろの他国の言葉で語り出した。

5 さて、エルサレムには、天下のあらゆる国々から、信仰深いユダヤ人たちがきて住んでいたが、6 この物音に大ぜいの人が集まってきて、彼らの生れ故郷の国語で、使徒たちが話しているのを、だれもかれも聞いてあっけにとられた。7 そして驚き怪しんで言った、「見よ、いま話しているこの人たちは、皆ガリラヤ人ではないか。8 それなのに、わたしたちがそれぞれ、生れ故郷の国語を彼らから聞かされるとは、いったい、どうしたことか。9 わたしたちの中には、パルテヤ人、メジヤ人、エラム人もおれば、メソポタミヤ、ユダヤ、カパドキヤ、ポントとアジア、10 フルギヤとパンフリヤ、エジプトとクレネに近いリビヤ地方などに住む者もいるし、またローマ人で旅にきている者、11 ユダヤ人と改宗者、クレテ人とアラビヤ人もいるのだが、あの人々がわたしたちの国語で、神の大きな働きを述べるのを聞くと、どうしたことか」。12 みんなの者は驚き惑って、互に言い合った、「これは、いったい、どういうわけなのだろう」。13 しかし、ほかの人たちはあざ笑って、「あの人たちは新しい酒で酔っているのだ」と言った。

14 そこで、ペテロが十一人の者と共に立ちあがり、声をあげて人々に語りかけた。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

「ユダヤの人たち、ならびにエルサレムに住むすべてのかたがた、どうか、この事を知っていただきたい。わたしの言うことに耳を傾けていただきたい。

15 今は朝の九時であるから、この人たちは、あなたがたが思っているように、酒に酔っているのではない。16 そうではなく、これは預言者ヨエルが預言していたことに外ならないのである。すなわち、17『神がこう仰せになる。終りの時には、わたしの霊をすべての人に注ごう。そして、あなたがたのむすこ娘は預言をし、若者たちは幻を見、老人たちは夢を見るであろう。18 その時には、わたしの男女の僕たちにもわたしの霊を注ごう。そして彼らも預言をするであろう。19 また、上では、天に奇跡を見せ、下では、地にしるしを、すなわち、血と火と立ちこめる煙とを、見せるであろう。20 主の大いなる輝かしい日が来る前に、日はやみに月は血に変わるであろう。21 そのとき、主の名を呼び求める者は、みな救われるであろう。』

4

みことばの解説

聖霊様がくだられたペンテコストの日、聖霊様はどのように聖徒たちを満たし、助け、用いられたでしょう！

もう一度、ペンテコステの日が起こったことを思い起こしてみます。残された資料は、神の靈感(すなわち聖霊様)によってルカが記した使徒行伝。私たち教会発祥のルーツであり、いまでも同じ聖霊様が住まわれ、同じイエス様が「かしら」である教会です！そんな感動と興奮とイマジネーション(想像力)をもって、使徒行伝2章を読むのが、正しいペンテコステ体験の追体験の仕方です！

使徒ペテロについて言えば、彼はそれまで「弟子」でしたが、「使徒」になりました。彼はイエス様なんて『知らない』と言った男ですが、この日、『知っている』ことを恥とはせず、むしろ『知っていただきたい』(14 節)と語りました。それは、聖霊様がくだられた時に、彼が「力を受けた」からであり、「証し人」に変えられたからです。

彼が14節から語るメッセージは、驚くべき内容です。旧約聖書の預言者、詩篇などを読み解きながら、「いま何が起っているか」と「イエス様は誰であるか」、そして「私たちは何をすべきか」まで、揺るぎない確信と自信と大胆さをもって語っています。注がれた聖霊様が「最強ヘルパー」として、アドバイス(助言)してくださったのでしょうか。キング牧師の「I have a dream」をはじめ、世には沢山の名説教・伝説のスピーチがありますが、使徒行伝2章のペテロの説教ほど、(また彼の50日前を知っているなら)、革新的で斬新なスピーチはないと言えるでしょう。

私は5～13節に描かれている混乱と、その真ん中で行動に出たペテロを含む11弟子の姿に感動します。ここにこそ、聖霊の「助け」を読み取ります。それは、現代に生きる私たち教会にも必要な「助け」であり、混乱した社会に対する「希望」なのです！